

2010APEC横浜開催記念

海を渡った人形たち

～青い目の人形が結んだ国際交流～

○昭和初期、日米関係悪化を憂い、アメリカから人形が贈られてきました。返礼として、日本からも市松人形が送られました。横浜はその舞台となっています。

○青い目の人形約20体(神奈川県内、三重県、群馬県、新潟県内所蔵)、当時の写真など関連資料約110件を展示、昭和初期の人形交流と現代も続く交流をふりかかります。

○当時の写真を元に、「青い目の人形」をひな人形や五月人形と共にひな段に飾る再現展示も行ないます。

◆横浜人形の家 企画展示(3F 企画展示室) 概要◆

2010APEC横浜開催記念 海を渡った人形たち ～青い目の人形が結んだ国際交流～
会期: 2010年9月11日(土)～11月28日(日)

(9月21日(火)、10月18日(月)、11月15日(月)は休館日)

開館時間: 10時～18時30分(入場は30分前まで)

入館料: 大人800円、こども200円

◆関連行事◆

・演劇: 「青い目の人形」 日時: 10月9日(土)11:00～/14:00～
演者: 横浜市立本町小学校演劇クラブ5・6年生

・講演会: 「青い目の人形と近代日本」 日時: 10月10日14時～
演者: 是澤博昭(大妻女子大学准教授)

※著書『青い目の人形と近代日本』(世織書房)出版にあわせた講演会で割引特典があります



(左)日本とアメリカで行われた人形交流の風景(佐々木資料)

(中)アメリカから送られた青い目の人形(ブロッソ、ネリー)

(右)日本から送られた答人形「浜子」(佐々木資料)

○横浜市内の老人クラブ会員特典

会報誌「シニアだより横浜」9月号持参で入館料半額!!

(5名様まで。他との割引との併用はできません。企画展期間限定の特典です。)